

# AX4600S オプションライセンス設定ガイド

■はじめに

本資料では、本装置のオプション機能を使用するために必要なオプションライセンスを設定する方法について説明します。オプションライセンスを設定する際にご参照ください。オプションライセンスとは、付加機能を使用するために必要となるライセンスです。

■商標一覧

本マニュアルに記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■発行

2014年 2月（初版）

■著作権

Copyright (c), 2014, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

---

**■目次**

<b>1. 概要</b> .....	<b>4</b>
1.1. オプションライセンスの概要 .....	4
<b>2. オプションライセンスの設定方法</b> .....	<b>5</b>
2.1. はじめに .....	5
2.2. オプションライセンスの設定方法 .....	7
2.3. オプションライセンスの削除方法 .....	9

## 1. 概要

### 1.1. オプションライセンスの概要

オプションライセンスとは、装置に含まれる付加機能を使用するために必要となるライセンスです。付加機能毎にオプションライセンスを提供します。オプションライセンスが設定されていない場合、付加機能を使用することはできません。オプションライセンスはライセンスキーを記述した「オプションライセンス使用許諾契約書兼ライセンスシート」または、「ソフトウェア使用条件書」で提供します。

オプションライセンスは以下のルールに従います。

- 装置に対応したオプションライセンスが必要です。
- 1つのオプションライセンスは同一装置内においてのみ設定することができます。
- ある機能のオプションライセンスを設定済みの状態で、別機能のオプションライセンスを追加設定することができます。
- オプションライセンスの設定情報は装置に保存されます。装置の交換やソフトウェアの新規インストール時には、オプションライセンスの再設定が必要となります。ソフトウェアのバージョンアップ時、又はアップグレード時には、オプションライセンスの再設定は不要です。
- オプションライセンスを設定した場合、設定の反映には装置の再起動が必要です。



本製品ご使用前に必ずお読みください

本ソフトウェアは、この使用条件書にご同意いただける場合に限り、ご使用いただくことができます。本ソフトウェアをご使用になる前に、この使用条件書を必ずお読みください。本ソフトウェアを使用された場合には、お客様がこの使用条件書に同意されたものとみなします。

ソフトウェア使用条件書

お客様と、アラクスネットワークス株式会社（以下「当社」といいます）は、この使用条件書記載のライセンスキーを入力することにより使用可能となるソフトウェア（以下、本ソフトウェアといいます）の使用に関し、以下の通り契約を締結します。

1. 使用条件
  - (1) 当社は、本ソフトウェアについての非独占的かつ譲渡不能の使用権をお客様に許諾いたします。
  - (2) お客様は、ご自身の事業の用に供する特定の1台の当社製品「レイヤ3シャーン型（クロスオーバー型）スイッチ AX4600S シリーズ」上でのみ本ソフトウェアを使用することができます。
2. 著作権等
  - (1) 本ソフトウェアに係る著作権等の知的財産権（以下総称して「著作権等」といいます）は、当社または第三者が権利を所有するものです。
  - (2) お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本ソフトウェアにかかわる著作権等をお客様に譲渡するものでなく、また著作権等に関してこの使用条件に定める以外の権利を認めるものではありません。
3. 制限事項
  - (1) お客様は、第1条(2)指定の当社製品1台へのインストール目的で1部、及びバックアップ目的で1部のみ本ソフトウェアを複製することができます。
  - (2) お客様は、当社が許諾した数に限り、この使用条件書記載のライセンスキーを使用して本ソフトウェアのアクティベートを行うことができます。
  - (3) お客様は、本ソフトウェア（複製物も含む）上に表示された著作権表示を改変し、移動し、または削除することはできません。
  - (4) お客様は、有償か無償かを問わず、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアの使用権を第三者に譲渡、貸与、担保提供もしくは自動公衆送信（送信可能化を含みます。）し、又は理由の如何を問わず第1条(2)の使用目的以外で第三者に使用させることはできません。
  - (5) お客様は、本ソフトウェアの全部もしくは一部の改変、リバースエンジニアリング、逆アセンブルまたは逆コンパイルをすることはできません。
  - (6) お客様は、この使用条件書記載のライセンスキーを第三者に開示または提供することはできません。
4. 免責
 

当社は、お客様に対して、本ソフトウェアの使用によりお客様に生じた損害に対する賠償の責を負わないものとします。
5. 輸出規制の遵守
  - (1) お客様が本ソフトウェアの全部若しくは一部を単独で、又は他の製品と組み合わせ、若しくは他の製品の一部分として、直接又は間接に次の各号に該当する取扱いをする場合、お客様は、「外国為替及び外国貿易法」の規制及び米回国輸出管理規則等外国の輸出関連法規を承認の上、必要な手続をとるものとします。
    - ①輸出するとき
    - ②海外に持ち出すとき
    - ③非居住者へ提供し、又は使用させるとき
  - ④前3号に定めるほか「外国為替及び外国貿易法」又は外国の輸出関連法規に定めがあるとき
6. 契約期間および契約の終了
  - (1) この使用条件書は、お客様と当社に別途の合意がない限り、お客様により解約されるまで有効とします。
  - (2) 前項にかかわらず、お客様がこの使用条件書のいずれかの条項に違反した場合には、当社は何らの催告なしに、違反状態が是正されるまでお客様のソフトウェア（複製物含む）の使用権を停止させるか、またはこの使用条件書を解除することができます。
  - (3) この使用条件書が解約または解除された場合、お客様には本ソフトウェアおよびその複製物の一切を当社に返却するか、または当社の許可を得て破棄いただきます。
7. 管轄裁判所
 

この契約に関する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

装置名	[	AX4600S	]
略称	[	OP-VAA	]

ライセンスキー: [REDACTED]

## 2.2. オプションライセンスの設定方法

以下の手順でオプションライセンスを設定してください。

1. ユーザが設定したユーザ ID (例えば operator)で本装置へログインしてください。
2. “enable” コマンドを入力してください。
3. “show license”コマンドを入力してください。
4. 現在のオプションライセンスの設定状況が表示されるので確認してください。(図中①)
5. “set license key-code <ライセンスキー>”と入力して、オプションライセンスを設定してください。(ライセンスキーにあるアルファベットは小文字のみです。大文字での入力はエラーになりますのでご注意ください) (図中②)

入力例：

```
set license key-code 0250-03e4-1000-1000-0a36-b5e3-fed8-a71c
```

```
set license key-code 025003e4100010000a36b5e3fed8a71c (ハイフン省略可)
```

間違ったライセンスキーを指定した場合、「Invalid license key」と表示されますので正しいライセンスキーを指定してください。

6. “show license”コマンドを入力してください。
7. 設定したオプションライセンスが表示されることを確認してください。(設定したライセンスキーの先頭 16 桁が表示されます) (図中③)
8. “reload -f no-dump-image ”コマンドを実行し、装置を再起動してください。(設定したライセンスキーは、装置を再起動した後に有効になります。) (図中④)
9. 再起動後、再度装置にログインしてください。
10. “show license”コマンドを実行し、設定したオプションライセンスが有効になっていることを確認してください。(図中⑤)

以上で、オプションライセンスの設定は終了です。

```
login: operator

Copyright (c) 20XX ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> enable
# show license
Date 20XX/12/13 19:30:52 JST
Available: ----- ①
-----

# set license key-code 0250-03e4-1000-1000-0a36-b5e3-fed8-a71c ②
# show license
Date 20XX/12/13 19:31:50 JST
Available: -----
Serial Number      Licensed software
0250-03e4-1000-1000  OP-OTP (AX-P4630-FX) ③

# reload -f no-dump-image ④
#
ROM 00.02.16
.....
BOOT 00.02.00
Loading from dev2 100%

login: operator

Copyright (c) 20XX ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> show license
Date 20XX/12/13 19:36:30 JST
Available: OP-VAA ⑤
Serial Number      Licensed software
0250-03e4-1000-1000  OP-OTP (AX-P4630-FX)
```



### 2.3. オプションライセンスの削除方法

以下の手順でオプションライセンスを削除してください。

1. ユーザが設定したユーザ ID (例えば operator)で本装置へログインしてください。
2. “enable” コマンドを入力してください。
3. “show license”コマンドを入力してください。
4. 現在のオプションライセンスの設定状況が表示されるので確認してください。(図中①)
5. “erase license <シリアル No>”と入力して、オプションライセンスを削除してください。  
(シリアル No は“show license”コマンドで表示される 16 桁の英数字となります。)  
(図中②)

入力例：

```
erase license 0250-03e4-1000-1000
```

```
erase license 025003e410001000 (ハイフン省略可)
```

間違ったシリアル No を指定した場合、「Invalid serial number」と表示されますので、正しいシリアル No を指定してください。

6. 確認メッセージが表示されるので、“y”を入力してください。(図中③)
7. “show license”コマンドを入力してください。
8. ライセンス情報が削除されていることを確認してください。(図中④)
9. “reload -f no-dump-image”コマンドを実行し、装置を再起動してください。(削除したライセンスキーは、装置を再起動した後に無効になります。)(図中⑤)
10. 再起動後、再度装置にログインしてください。
11. “show license”コマンドを実行し、オプションライセンスが無効になっていることを確認してください。(図中⑥)

以上で、オプションライセンスの削除は終了です。

```
login: operator

Copyright (c) 20XX ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> enable
# show license
Date 20XX/12/13 19:40:10 JST
Available: OP-OTP ①
  Serial Number   Licensed software
  0250-03e4-1000-1000  OP-OTP (AX-P4630-FX)

# erase license 0250-03e4-1000-1000 ②
This serial number enable OP-OTP
Erase OK? (y/n): y ③
#

# show license
Date 20XX/12/13 19:40:48 JST
Available: OP-OTP ④
-----

# reload -f no-dump-image ⑤
#
ROM 00.02.16
.....
BOOT 00.02.00
Loading from dev2 100%

login: operator

Copyright (c) 20XX ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> enable
# show license
Date 20XX/12/13 19:46:52 JST
Available: ----- ⑥
-----
```